

## 渡島管内小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業

北海道教育委員会では、平成 27 年度より 3 年間の計画で「小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」に取り組み、本年度は最終年度となります。

渡島管内では、北海道福島商業高等学校、福島町立福島中学校、福島町立福島小学校、福島町立吉岡小学校が研究指定校として、本事業に取り組んでいます。

### 具体的な取組

地域ダイスキ！プロジェクト → 他では真似のできない **福島町** の特性や教育資源を生かした取組



### 【地域ダイスキ！プロジェクト】

- キャリア教育の全体計画の策定
- キャリアノートの活用
- 福島町の観光企画の提案
- 地域人材を活用した講演会
- 町民文化祭でのボランティア活動

### 【子どもダイスキ！プロジェクト】

- 家庭や子育てに関する座談会
- 次代の親づくりのための出前授業
- 「家庭科」副読本の活用

## 平成 29 年度 第 1 回渡島管内地域未来づくり会議を開催

本事業の円滑な推進と取組の充実に向け、学識経験者、経済団体代表、保護者代表、研究指定校や行政機関等の関係者 17 名で構成する「渡島管内地域未来づくり会議」を設置しています。

第 1 回の会議は平成 29 年 6 月 12 日に開催されました。会議では、「本事業の取組により、小・中・高の児童生徒が連携し、同じ目標に向けた教育活動を進める枠組みができた」、「地域人材を活用した全校道徳の授業の実践や、小・中・高の児童生徒が合同で行った学習成果発表会など成果があった」、「児童・生徒がふるさとの素晴らしさに気づき、ふるさとの未来に目を向けさせる取組として、事業終了以降も継続した取組としていきたい」など本事業の成果を実感する意見や、「指定校の取組に保護者や町民が参加しやすいように時間設定について検討が必要である」「指定校から地域の企業や商工会に対して働きかけをすると協力しやすい」などの課題となるご意見をいただいたほか、本取組に向けた貴重なご意見を多くいただきました。



第 1 回渡島管内地域未来づくり会議の様子